令和 4 年度 予算施策評価表

様式1

(プラスマイナス)

(ストック/フロー)

į	色	策	名		航空ネットワ-	ークの整備・充実		予コ	算 施 一	〕策 ド	sb12
	担当	部局	名	観光スポーツ文化部 観光交流局 観光国際課	航空政策室	評 価 責 任 者	室長 松浦 和仁	連	絡	先	3420

1 施 策

国内外との交流基盤である松山空港の航空ネットワークの維持・拡充を図ることにより、県民の利便性向上と地域経済の活性化につなげる。

施策の目標

・松山空港の安全確保を図るため滑走路や誘導路等の改修工事を行った。

(プラスマイナス)

(ストック/フロー)

- ・松山空港の利用促進を図るため官民一体となって利用促進に取り組む一方、空港周辺地域住民への環境対策にも取り組んだ。
- ・松山空港の国際化に向け、国際線の誘致に取り組んだ結果、ソウル線、上海線に加え令和元年度には台北線が就航し、松山空港の国際線は3路線体制となった。
- ・松山空港国際線を運航する航空会社に対する運航経費等の軽減や国際線の利用促進に官民一体となって取組み、国際線の安定運航を図ってきた。

これまでの取組み

の関係

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

Α	松L	山空港の利用者	旨数			В	松山笠	≧港に就航する	航空路線数		
選択理由	松山空港の利用者数の拡大の	推移を把握する	のに適した客観	的な指標である	ため。	選択理由	松山空港航空ネットワークの充	実度合いを把握	するのに適した	客観的な指標で	あるため。
算定方法	各路線の利用者数の合計					算定方法	松山空港に就航する国内・国際	祭線路線数の合詞	†		
成果と指標の関係	強	指標の種類	フロー	指標の種類	+	成果と指標の関係	強	指標の種類	フロー	指標の種類	+

の関係

指標•事業	費・人件費	との 推利	多									
区分		成果指標A			成果指標B			事業費	(予算)		事業費	人件費
区刀	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費	(決算)	八十貝
単 位	千	人	%	米女	文	%			千	円		
2年度	3200	760	23.8%	-	11	-						
3年度	3200	1128	35.3%	-	12	_	760,593	60,085	119,416	581,092	636,701	18,755
4年度	3200	2206	68.9%	12	10	83.3%	527,670	69,655	66,175	391,840	411,357	33,445

2 施 策 の 評 価

県の関	与の必要性 高い	説明	内の航空ネットワーク に、国際線の維持拡	る中で地域経済を活性化させるために、県外及 をコロナ前の水準に戻すためには行政の積極的 充も不可欠であることから、引き続き、県主導のも 松山空港の利用者数実績は翌年度の公表とな	な関与が必要と と官民一体となっ	なる。また、コロナ収束 って取り組む必要があ	要があるが、コロナ禍における減便の影響等があって後の海外からのインバウンド需要を逃さず取り込る。 価表に記載する予定である。	る中で国 ふむため
成果指	票A		新型コロナウイルスの 禍前(H30年度)を大い		3年度以降回復し	ているものの、国内総	泉の減便や国際線の欠航等の影響により、依然と	してコロナ
成果 動向	横這い	説	時間(1100十八人) とうく	HHC HI J CV Jo				
成果向上 余地	大幅な成果向上が可	能						
成果指	票B		令和2年3月以降、全線、仙台線の運休が		こついて、運航か	ず再開しているが、依然	たして上海線、台北線は運休しており、、国内線	も札幌
成果 動向	横這い	説		DLA . CA . 20°				
成果向上 余地	成果向上が可能	明						
参考:村	構成事務事業の評価 の平均値	果動向	2. 06	順調・向上	成果向 上余地	1. 56	成果向上が可能	

4 ·	_	1	事務事業管理シー	F (評価対	象事業)						3	予算施策名		sb12	2	航空	ネットワー	クの整	備・充実	Į
1	松	山空	港地域活性化基盤施設整備事	業費	指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	3成果横ばい	卢金	可上 4その他	1
指	票種	類1	指標名称1	単位	計画	28396	28396	28396	\	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	事業費計	100, 000	100, 000	100, 000	100, 000		2011.3		71	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
-1>	Ι.		空港周辺4地区(東垣生、西		実績	31033	30966	30574		\	3 国費					評					
及果	+	· フロ・	垣生、南吉田、余戸)の人口数	率	達成率	109. 29%	109. 05%	107. 67%			算 その他					価	今後も「松	山空港地域活性化事	業実施計画」	に基づき、空港原	周辺の環境整備を
指相	票種	類2	指標名称2	単位		67	67	67			県費	100, 000	100, 000	100, 000	100, 000		進める必要	炭かめる。			
			道路改良率(達成率:松山市の		実績	67	67	67	\		事業費計	69, 878	69, 124	78, 379	<u> </u>						
成果	+	- 기ロ·	- 平均改良率に対する当地域の 改良率の比率)	路線	達成率	100. 00%	100.00%	100. 00%			決国費	·	,	ŕ			方向1	このまま継続			
		類3	指標名称3	単位	計画	13	11	11			算 その他					見	方向2				
活動	_	. - 70	整備した集会所の箇所数(維持修繕等会な)	箇所	実績	10	11	11	\		県費	69, 878	69, 124	78, 379		直	方向3				
711 243			14 16 16 4 16 7	<u> </u>	達成率	76. 92%	100. 00%	100. 00%		/	人役	0. 3	0. 3	0. 3	\	方					
		出期	終期				の概要				人件費	2, 030	1, 815	1, 792	\	向					
実施 期間		Н5	予定・見込 があれば記 り、空港周辺の環境対 入	事業実施	施計画」の『 環としても重	中に位置付けた事 重要であることから	写業のうち、生活 か、平成5年度から	基盤施設につい ら計画的に整備	ヽては、地域の iを進めている。	活性化はもとよ。						性					
2	空	港整	備直轄事業負担金		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	3成果横ばい		可上 1成果向 ≷地 さい]上余地が小
指	票種	類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	\	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	事業費計	366, 663	584, 480	305, 310	160, 020		2931113		"	(+B C)	
	Ϊ.				実績	100	100	100		\	予 国費					評					
以果	+	· /li	松山空港の就航率	%	達成率	100.00%	100.00%	100. 00%			算 その他	66, 555	107, 306	54, 065	28, 336	価		の強化を図るため、国 するためエプロン灯の3			るとともに、空港機
指相	- 票種	類2	指標名称2	単位	計画						県費	300, 108	477, 174	251, 245	131, 684		HB C 小田 1寸	, ₀ /20/27	ス決と唯大に	- 文 ルピン C V **る。	
					実績						事業費計	334, 170	497, 609	241, 247	\						
					達成率	_	_	_	\		決 国費						方向 1	このまま継続			
指标	票種	類3	指標名称3	単位	計画						算 その他	59, 842	91, 359	42, 557			方向 2				
			•		実績				\		県費	274, 328	406, 250	198, 690		直	方向 3				
					達成率	_	_	_	/	/	人役	0. 3	0. 3	0. 3		し					
	b d	台期	終期			事業	の概要				人件費	2, 030	1, 815	1, 792	\	方向					
実施 期間	_	S58	予定・見込 があれば記 入	松山空	港の整備に	こついて、空港法	第6条で事業費の	の一部を県が負	担することとな	っている。						性					
3	松	山空	港国際化支援事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	3成果横ばい	· 分	i上 2一定σ ⇒地 地あり)成果向上余
指标	票種	類1	指標名称1	単位	計画	9	運航再開	運航再開	\	Λ	事業費計	9, 238	1, 392	2, 374	54, 001			•			
七田		. 70.	- 国際定期航空路線の就航便数	便	実績	運休	運休	5			予 国費					評価	松山空港	ごルを通じた支援によ	り. 航空会社	の運航経費の負	扣を軽減すること
八木		74	国际足别加土路脉切机加度数	汉	達成率	-	_	_			算 その他					100	で、ソウル	線の運航再開につな	がった。	· 产品的工具。	12241/2/022
指标	票種	類2	指標名称2	単位	計画	109	運航再開	運航再開			県費	9, 238	1, 392	2, 374	54, 001						
成里		. - 70.	- 国際線利用者数	千人	実績	運休	運休	1229	\		事業費計	1, 392	1, 392	2, 090				-1			
<i>7</i> ~ <i>A</i>				1 /	達成率	_	_	_			決 国費						方向1	このまま継続			
指标	票種	類3	指標名称3	単位	計画				\		算 その他					見	方向2				
					実績				\	\	県費	1, 392	1, 392	2, 090	\	直	方向3				
					達成率	_	_	_	\	/	人役	0. 2	0. 2	0. 2		方					
		出期	終期				の概要				人件費	1, 354	1, 210	1, 195		向					
実施期間		H10	松山空港における国際 相当額を補助する。	於定期航	空路線を維	持するため、松口	山空港ビル (株) が	が航空会社に対	けして行った着	陸料等の助成						性					

4 松山空	港国内線利用促進事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	│ 最終目標 │ (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向 3成果横ばい 向上 2一定の成り 余地 地あり	果向上:
指標種類1	指標名称1	単位	計画	3200	3200	3200	\		事業費計	4, 885	4, 885	5, 710	3, 010			
# 	かいの洪の利用老粉	T 1	実績	760	1128	2206		\	予 国費					評	 松山空港の令和4年度利用者数は、前年度比で増加したものの、新	新型コロフ
	松山空港の利用者数	千人	達成率	23. 75%	35. 25%	68. 94%		\	算 その他	12, 000	12, 000	12, 000	12, 000	価	イルス感染拡大に伴う国内線・国際線の欠航等の影響により、依然 禍前(H30年度)を大幅に下回っており、コロナ収束後を見据え、路	然としてコ 8線維持σ
指標種類2	指標名称2	単位	計画	40	40	40		\	県費	-7, 115	-7, 115	-6, 290	-8, 990		組みを継続する必要がある。	14次4年1-1-02
L	松山空港の1日の運航便数		実績	36	36	36			事業費計	4, 885	4, 885	4, 010				
戈果	(往復ベース)	回	達成率	90. 00%	90. 00%	90. 00%	\	\	決 国費						方向1 このまま継続	
 指標種類3	指標名称3	単位		4	4	4	\	\	算 その他	12, 000	12, 000	12, 000			方向 2	
	松山空港のPRなど広告宣伝		実績	6	13	12	\	\	県費	-7, 115	-7, 115	-7, 990		直	方向3	
動 + 70-	回数	□	達成率	150. 00%	325. 00%	300. 00%	\	\	人役	0. 5	0. 5	0. 5	\	し		
始期	終期		<u> </u>	事業	の概要				人件費	3, 383	3, 025	2, 986		力向		
H3	予定・見込 があれば記 入	定実を図	るため、松L	山空港利用促進情	茘議会を通じて	官民一体となっ	た取り組みを展	開する。						性		
5 松山空港	巷エアポートセールス強化事	業費	指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向 3成果横ばい 向上 2一定の成身 余地 地あり	果向上
旨標種類1	指標名称1	単位	計画	10	10	10	\	\setminus	事業費計	8, 320	7, 982	7, 982	7, 543			
果 + フロー	松山空港に就航する国内線路	数	実績	8	9	7		\	予 国費					評	 航空会社など関係機関と連携し、松山空港国内線の利用回復のほ	まか、運 ^ん
	線数	奴	達成率	80. 00%	90. 00%	70. 00%		\	算 その他					価	の札幌線、仙台線等の運航再開のための機運醸成や航空会社へ(組み、路線の維持及び利用向上や運航再開に向けたセールス活動	
旨標種類2	指標名称2	単位	計画	7	7	7	\	\	県費	8, 320	7, 982	7, 982	7, 543		t	43 C J C 70
· =	航空会社への要望や交渉の回		実績	8	8	18			事業費計	8, 320	7, 982	7, 982				
動十二四	数	回	達成率	114. 29%	114. 29%	257. 14%		\	決 国費						方向1 このまま継続	
指標種類3	指標名称3	単位	計画	50	50	50	\	\	算 その他					見	方向 2	
-=. .	64-4- A 11-66-1 - 14-54-7-14		実績	23	138	189	\	\	県費	8, 320	7, 982	7, 982		直	方向 3	
5動 + フロー	航空会社等との協議回数	回	達成率	46. 00%	276. 00%	378. 00%	\	\	人役	0. 35	0. 5	0. 5	\	した		
始期	終期		,,	事業	の概要		·		人件費	2, 369	3, 025	2, 986		方向		
R2	松山空港利用者数の料 R6 配置するとともに、地元	丹来目標 ;関係機	を達成する 関の連携体	ため、松山空港利 制を強化し、セー	可用促進協議会 -ルス活動の強	においてエアホ 化・充実を図る。	[╬] ─トセールス፤	専門スタッフを						性		
6 松山空	港地域活性化推進費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 3成果横ばい 向上 4その他	
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100000	100000	100000	\	\	事業費計	220	220	220	220			
	松山空港地域活性化基盤施設整備事業费		実績	69878	69125	78379	\	\	予 国費					評		
(未 + 70-	整備事業費	千円	達成率	69. 88%	69. 13%	78. 38%		\	算 その他	110	110	110	110	価	今後も「松山空港地域活性化事業実施計画」に基づき、周辺環境の を図る必要がある。	の整備の
———— 指標種類2	指標名称2	単位		1	1	1	\	\	県費	110	110	110	110		CERONANONO	
	松山空港地域活性化推進協議		実績	1	1	1	\	\	事業費計	102	62	76				
	会の開催回数	回	達成率	100. 00%	100. 00%	100. 00%	\	\	決 国費						方向 1 このまま継続	
 指標種類3	指標名称3	単位		随時	随時	随時	\	\	算 その他	51	31	38		見	方向 2	
T T	松山東洪地域活性ルローキン		実績	0	0	0	\	\	県費	51	31	38		直	方向3	
動 + 70-	グ・グループの開催回数	回	達成率	_	_	_	\	\	人役	0. 4	0.4	0. 4	\	しナ		
始期	終期			事業	の概要			V	人件費	2, 707	2, 420	2, 389	\	万向		
E施 H間 H3	予定・見込 平成5年7月に策定したがあれば記 性化推進協議会」及び	-「松山3	空港地域活	性化事業実施計	画」の事業実施	を推進していく。	込要があり、「松 関係行政機関と	公山空港地域活		,			\\	性		

7 2	2港周	司辺住宅騒音防止対策費 -		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	(コスト	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	4その他
指標	種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100				事業費計	1, 570	1, 549	1, 694	0					
成里 .	+ 70	│ │工事実施率	率	実績	100	100	100			予	国費					評	l			
<i>7</i>	' ' -	工事大池牛		達成率	100. 00%	100. 00%	100. 00%			算	その他					価		型に居住する住民の良好な住: ⁻ る必要がある。	環境の保全	のため、今後も引き続き事業
指標	種類2	指標名称2	単位	計画	4	5	5				県費	1, 570	1, 549	1, 694						
∵ ∓ ⊥		更新工事から10年以上経過し	1止	実績	4	5	5				事業費計	1, 249	1, 129	1, 013						
活期 ·	+ / "	- た空気調和機器の機能回復の ための更新工事(2回目)	件	達成率	100. 00%	100. 00%	100. 00%			決	国費						方向 1	このまま継続		
指標	重類3		単位	計画	20	15	13			算	その他					見	方向 2			
	_	2回目の更新工事から10年以		実績	20	15	13				県費	1, 249	1, 129	1, 013		直	方向 3			
古動 ・	+ フロ	- 上経過した空気調和機器の機 能回復のための更新工事(3	件	達成率	100. 00%	100. 00%	100. 00%			人		0. 3	0. 3	0. 3		Ļ				
	始期				事業	の概要				-	<u>.</u> 件費	2, 030	1, 815			カ向				
期間	S50	予定・見込 があれば記 入 で地方公共団体に経費	が住宅駅 の一部	騒音防止対 の負担を義	策事業を実施して 務付けている。	いるが、住宅	骚音防止対策事	業費補助金交	付要綱におい							性				
8 †	公山空	?港特定国内線活性化等支援 事	業費	指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	(コスト 単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上領地あり
指標	種類1	指標名称1	単位	計画			7	\	\		事業費計	0	0	9, 000	6, 375					
 成果 ·	_	松山空港に就航する国内線路	便	実績			7		\	予	国費			9, 000		評価	┃ ┃プロモー	ション活動等を実施することで	・ 現地にお	ける木里の認知度を向上さ
八木	_ / "	線数	浬	達成率	-	_	100. 00%		\	算	その他					1曲		こ、愛媛・札幌や愛媛・仙台の		
指標	重類2	指標名称2	単位	計画			5		\		県費				6, 375		た。			
·Τ ∓L		> >		実績			5				事業費計	0	0	9, 000						
沽期 ·	+ /"	- プロモーション実施回数	回	達成率	_	_	100. 00%	\	\	決	国費			9, 000			方向 1	このまま継続		
指標	 種類3	指標名称3	単位	計画				\	\	算	その他					Ħ	方向 2			
				実績				\	\		県費					直	方向 3	····	•••••	
				達成率	_	_	_	\	\	人	<u>.</u> 役			0. 5		Ļ	7			
	始期	終期		,	事業	 の概要			\		件費			2, 986		方向				
実施期間	R4	運航再開に取り組む路上、新規利用者の掘り					路線と位置づけ	、機運醸成や頭	更なる認知度向						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	性				
		一厶定期航空路線誘致促進事			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	(コスト 単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上系 地あり
指標			単位	計画			674	\	\		事業費計	0	0	34, 725	71, 357					
式里!	+ 70	- 松山空港チャーター便の年間 利田考数	人	実績			335		\	予	国費					評価	┃ プロモー	ション活動や、チャーター便を	対象とする	各種支援を実施することで
火木	T / L	利用者数		達成率	_	_	49. 70%			算	その他					1四	地におけ	ける本県の認知度を向上させる	らとともに、雪	愛媛・ベトナム双方の旅行需
指標	重類2	指標名称2	単位	計画			2	\	\		県費			34, 725	71, 357		の拡大を 	と図ることができた。		
T. #1		工、 5 体の埋針口料		実績			1	\	\		事業費計	0	0	28, 913						
古期	+ ル	チャーター便の運航回数	回	達成率	_	_	50. 00%	\	\	決	国費						方向 1	このまま継続		
指標	重類3	指標名称3	単位	計画				\	\	算	その他					Ħ	方向 2	····		
				実績				\	\		県費			28, 913		直	方向 3	<mark></mark>		
				達成率	_	_	_	\	\	人				0. 6	\	Ļ				
	始期	終期		左/% 十	重 業	 の概要			<u> </u>		· <u>(</u> .件費			3, 583		方向				
実施	ᄱᅒ	ベトナム定期航空路線	の早期	開設に向け			県内視察ツアー	-を実施するとと	:もに、チャー) I R			0, 000		性				
期間	R4	ター便の運航を支援す																		

4-2 事務事業管理シート(評価対象外事業) 予算施策名 sb12 航空ネットワークの整備・充実

評価対象外の理由 事業費計 0 4,625 3,093 事業費計 0 0 子の他 事業内容の大幅変更 その他 算 その他 実費 人役 本山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 日本は、千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 日本は、千円) R2年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度	用 .
その他 国費 4,625 決 国費 評価対象外その他の理由(記述) 県費 3,093 県費 本山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 事業費計 0 0 事工価対象外の理由 単年度事業 15,000 東書業費計 0 0 事業費計 0 0 評価対象外その他の理由(記述) 算 その他 第 その他 東費 人役 財団対象外その他の理由(記述) 第 人役 人役 人代費 アウル線利用回復促進事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 日本:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度 R3年度 R4年度 R3年度 R3年度 R4年度 R3年度 R3年度 R4年度 R3年度 <td< td=""><td>4年度</td></td<>	4年度
子	4, 49
評価対象外その他の理由(記述) 事業内容の大幅変更 日費 3,093 早費 その他 本山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 事業費計 0 0 事業費計 0 0 15,000 0 事業費計 0 0 15,000 0 事業費計 0 0 0 15,000 0 中華費計 0 0 0 10 <td< td=""><td>4, 49</td></td<>	4, 49
評価対象外その他の理由(記述) 算 県費 3,093 県費 事業内容の大幅変更 人役 松山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 事業費計 0 0 事業費計 0 0 15,000 0 事業費計 0 0 0 15,000 <td></td>	
事業内容の大幅変更 人件費 松山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R4年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R4年度 R4年度 R5年度 日本度 R4年度	
松山空港国内線利用強化緊急支援事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 事業費計 0 0 15,000 事業費計 0 0 15,000 事業費計 0 0 15,000 事業費計 0 0 10	0.
R2年度 R3年度 R4年度 R3年度 R3年度 R3年度 R4年度 R3年度 R3年度 R3年度 R4年度 R3年度 R4年度 R3年度	59
R2年度 R3年度	
単年度事業 国費 15,000 決 国費 評価対象外その他の理由(記述) 県費 「農費 人役 人代費 ソウル線利用回復促進事業費 (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度	4年度
単年度事業 予算 その他 算 その他 県費 県費 県費 月費 人役 人役 人件費 人件費 人件費 フスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R4年度 R4年度 R5年度 R4年度 R4年度 <td>14, 69</td>	14, 69
評価対象外その他の理由(記述) 事業費 その他 県費 県費 人役 人件費 ソウル線利用回復促進事業費 (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R4年度 R5年度 日本 R4年度 <	14, 69
評価対象外その他の理由(記述) 算 県費 人役 人件費 ソウル線利用回復促進事業費 R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R4年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R4年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R4年度 R4年度 R5年度 ロスト (単位: 千円) R4年度 R4年度 R4年度 R5年度 R4年度 R4年	
ソウル線利用回復促進事業費 「単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度	
ソウル線利用回復促進事業費 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位: 千円) R2年度 R3年度 R4年度	0.
プラル線利用回復促進事業資 (単位:千円) R2年度 R3年度 R3年度	2, 98
プリル線利用回復促進争来資 (単位:千円) K2年度 K3年度 K3年度	
	4年度
	11, 74
田作[J] 五王	11, 74
予 その他	
評価対象外その他の理由(記述)	
人役	0.
人件費	4, 77

4 松山空港国際線利用回復促進事業費 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 R4年度 R5年度 コスト (単位:千円) R2年度 R3年度 評価対象外の理由 単年度事業 事業費計 日費 子の他 算 子の他 算 日費 0 0 10,109 月費 0 事業費計 日の,109 日の地 日の力の 0 0 7,710 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他
R2年度 R3年度 R4年度 事業費計 0 0 7,710 10 10,109 決 国費 日費 7,710 20
評価対象外の理由 事業費計 0 0 10,109 事業費計 0 0 7,710 単年度事業 予 その他 年の他 年の他 年の他 年の他 年の他 年の他 月 その他 日費
単年度事業 国費 10,109 決 国費 7,710 評価対象外その他の理由(記述) 年費 10,109 実 その他 年
予 その他 早 その他 評価対象外その他の理由(記述) 算 県費 県費
<u>評価対象外その他の理由(記述)</u> 算 県費 ・・・・・・・・・
1.00
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
人件費 人件費 3,583